

「SN 制度の登録進める」

SN 制度の登録進める

ビレッジハウス

約10万户を管理するビレッジハウス・マネジメント(東京都港区)は、管理物件の住宅セーフティネット制度への登録を進めている。6月から宮城県内の賃貸住宅『ビレッジハウス』に着手、県内2454戸の登録を目指している。同制度への登録は、大阪府・兵庫県・和歌山県に続き4県目。住宅セーフティネット制度は、国が制定した「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」に基づく賃貸住宅で、高齢者や障害者、子育て世帯、シングルマザー、生活保護受給者など住宅確保要配慮者に民間の空き家・空き室を活用して住宅を提供するもの。5月8日時点の全国登録数は8313戸、そのうちの大阪府が5409戸、ついで愛知県719戸、山梨県403戸だ。国土交通省は20年までに17万5000戸の登録を目指している。

同社の登録戸数は5月8日時点、同制度全体の53%を占めている。簡単な手続きと低賃料の賃貸住宅を提供することで、住まいに関する課題解決の一翼を担いたいという考えだ。